



l'essence

2022.12.5

大人向け国語講座

今さらきけない基礎こそ
今ココでやっちゃおう♪な

こんな人です



塾のいない賢い子どもを 育てる進学塾レサンス

小4～中3の少人数制スーパー寺子屋
めっちゃ伸ばしてます♪



アドラー心理学講座、 子育て相談、勇気づけカフェ etc.

親子関係を学べる講座、思春期に特化した
講座や月イチの勇気づけカフェで
大人がラクに幸せになれるようサポート♪



“人に優しくなれる” 大人向け国語講座

「ことば」と「アドラー」であなたの世界を
優しく豊かなものにするお手伝いをいたします

「受験」のプロ、
「思春期」のプロとして
子どもも大人もイキイキ
輝く優しい世界をつくる
「幸せ受験」コーチ
古瀬（ふるせ）道江と申します



今日はこんなことをします

- ✔ これさえわかっているで大丈夫！今さらきけない国語の基礎知識
- ✔ まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術
- ✔ アタマで処理できる！論理的な技術
- ✔ 講座やセッションで使える”教える”技術

・ ・ ・ の、前に

言葉は"世界"である

言葉は不完全なもの

言葉は"世界"

言葉は不完全なもの



言葉は"世界"

言葉は不完全なもの

人は、言葉を使わずに、ものごとを捉えることができません。
つまり、私たちが見ている“世界”は、
実は全て、言葉によって成り立っているということです。

ということは・・・

言葉が豊かになれば、あなたに見える世界も豊かになります。
優しい言葉が増えれば、あなたの世界も優しくなります。

色鉛筆の色数が多ければ、微妙な色の違いを表現できるように、
言葉の微妙な違いを楽しみながら、あなたの世界が優しく豊かなものになりますように・・・

まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術

✓ 気持ちを表すことばをいっぱい持っておこう

うれしい 楽しい 快い 心地よい 面白い 興味深い 待ち遠しい 愛おしい 照れくさい 懐かしい
誇らしい 優しい 明るい 頼もしい 心強い

幸せ 愉快 得意 陽気 無邪気 前向き 一生懸命 真剣 まじめ 率直 正直 素直 のんき
おだやか おおらか 冷静 静か

喜ぶ 楽しむ 満足する 感激する 感動する 安心する ほっとする 落ち着く 癒やされる 楽しみに
する 夢中になる 頑張る 集中する はりきる 決心する 覚悟する 納得する 愛する 望む 願う
祈る 期待する 憧れる ワクワクする しみじみする
見守る いたわる かばう 思いやる なぐさめる はげます 感謝する 尊敬する 共感する 感心する
感激する 感動する 約束する 誓う 決心する 償う

まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術

✓ 気持ちを表すことばをいっぱい持っておこう

悲しい 寂しい むなしい 暗い やりきれない なさけない つまらない くだらない 苦々しい
ひどい はずかしい うしめたい やましい すまない 申し訳ない 気まずい ずるい うとましい
いまいましい せせこましい 落ち着かない 煩わしい もどかしい じれったい はがゆい うるさい
とりとめのない あっけない 弱い あやしい くやしい 苦しい いたたまれない つめたい こわい
とげとげしい

不幸 いや ゆうつ 陰気 不安 不安定 いいかげん 不真面目 不愉快 窮屈 退屈 意地悪 卑
怯 邪悪 不気味 複雑な みじめ あわれ 残念 苦手 面倒 つらい しんどい 逃げたい 疲れた

まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術

✓ 気持ちを表すことばをいっぱい持っておこう

悲しむ 苦しむ 起こる 困る 途方に暮れる 不安になる あせる 追い詰められる 切羽詰まる
取り乱す 混乱する あきらめる へこたれる くじける ふてくされる がっかりする 落胆する
こびる へつらう おもねる ひるむ たじろぐ 気に障る いらいらする きらう ののしる 避難する
責める とがめる おとしめる いじめる 軽蔑する 馬鹿にする あきれる けちをつける いばる
うぬぼれる 思い上がる 強がる 反発する はりあう いらだす うんざりする 啞然とする
呆然とする わびる 反省する 悔やむ 後悔する しょんぼりする 呪う さからう そそのかす
うらやむ 見栄をはる 怪しむ 不審に思う いぶかしく思う ごまかす 逃げる 現実逃避する
誤る 謝る 申し訳なく思う 緊張する 腹を立てる 我慢する 慌てる

まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術

✓ では、ここで一つワークを

ご自身で、短所だと思っていることを
5つほど書いてみてください

-
-
-
-
-

まずはココロ！気持ちを読み取る、伝える技術

✓ では、ここで一つワークを

ポジティブな言葉に言い換えてみましょう

- →
- →
- →
- →
- →

ここから”アタマ”の話

これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識

✓ 漢字は怖くない！むしろ使える！！

1. 部首はめちゃくちゃ便利！！

- ・ 稻 穂 秋 種 税
- ・ 快 怪 情 悩 忙
- ・ 胸 腹 肺 肩 背

2. 形声文字※はめちゃめちゃ便利 (※ 意味をあらわす部分と音を表す部分でできた漢字)

- ・ 雰 囿 氣
- ・ 濃 霧 星 霜
- ・ 会 議 同 音 異 義 語 異 議 あり！ 有 意 義 蟻 酸
- ・ 惺 醒 腥 ・ 噴 火 古 墳 憤 慨

これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識

✓ 「一文」をとらえよう

1. 文とは？

主語と述語からなる。主語とは・・・（

） 「何が」 「だれは」 にあたることば

述語とは・・・（

） 「どうする」 「どんなだ」 「なんだ」 にあたることば



↑ ぶん子ちゃん

主語と述語は、
ぶん子ちゃんの「頭」と「胴体」！

なかったら死ぬ

これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識

✓ 「一文」をとらえよう

2. 長い「一文」も、主語と述語をおさえればなんとか読める！



↑ぶん子ちゃん

- ① ウサギは 耳が 長い。
- ② 翌日 私は サワンの 姿が 見えないのに 気づきました。
- ③ 彼は 彼女が もう 帰ったとばかり 思っていた。

これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識



「一文」をとらえよう

3. 書くときに主語と述語がねじれていませんか？



↑ぶん子ちゃん

① 私の将来の夢は、宇宙飛行士になりたい。

② 私があなたの文章を読んだ感想は、文章の構成が上手で、とても読みやすいと感じた。

これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識

✓ 文をつなげよう

1. 読点（、）の位置に注意

読点を入れるところ→内容の切れ目

読点は読みやすくするためのもの。数に決まりはない。

（多すぎても少なすぎても読みにくい）

2. 接続語を正しく

・順接（それで・だから・そして）

・選択（または・あるいは）

・逆接（だが・しかし・けれど）

・説明（なぜなら・たとえば・つまり）

・並立・添加（また・さらに・そのうえ）

・転換（さて・ところで）

これさえわかっているで大丈夫！国語の基礎知識

✓ 文をつなげよう

2. 接続語の残念な例

私たちは 4年前 震度6弱の地震を経験しました。
水が店内から消えました。

震源地()商品が入りませんでした。



facebookより

これさえわかっているで大丈夫！国語の基礎知識

✓ 文をつなげよう

2. 接続語の残念な例

私たちは 4年前 震度6弱の地震を経験しました。
水が店内から消えました。

震源地(なのに)商品が入りませんでした。

震源地だから
一番被害が大きくて
商品を回してほしいのに



これさえわかっていれば大丈夫！国語の基礎知識

✓ 文をつなげよう

2. 接続語の残念な例

こんな風に、
自分の頭の中で繋がっているけれど、
相手にはその因果関係がわからないことは
よくあります。

ほんとうに「誰が見ても」繋がっていることなのか、
自分にしかわかっていないことを省略して
不親切な文章になっていないか
よくチェックを！ 専門用語にも注意！



そのほか書く時の注意点

✔ よくある日本語ミス。言葉は移ろいゆくものとはいえ・・・

1. らぬき、いぬきことば

- ・食べれる、見れる → ◎食べられる、見られる
- ・わかってる 知ってる → ◎わかっている 知っている

2. かなづかい

- ・こんばんわ/こんにちわ → ◎こんばんは/こんにちは
- ・そのとうり → ◎そのとおり

3. 過剰敬語や重複

- ・ご覧になりましたか → ◎ご覧になりましたか
- ・申し上げますさせていただきます → ◎申し上げます
- ・まず最初に → ◎まずor最初に どちらかだけ

そのほか書く時の注意点

✔ よくある日本語ミス。言葉は移ろいゆくものとはいえ・・・

3. 過剰敬語や重複 さ入れことば

- ・「させていただく」の多用
- ・作らさせていただけます → ◎作らせていただきます

4. そのほか間違いやすいもの

- ・シュミレーション → simulation
- ・コミュニケーション → communication
- ・とんでもございません →

最近のコンピュータは予測変換して勝手に修正してくれるから
自分の間違いに気づきにくい！

論理的な文章を書くには？



まずは準備！要点をしっかりと整理

1. 言いたいこと（結論）と根拠（具体例、理由）
2. 主観と客観の区別。事実と感想の区別。



説得力のある文章展開

・サンドイッチ法

結論（言いたいこと）→説明（理由、具体例）→結論（言いたいこと）

・PREP法

Point：要点（結論・主張）

Reason：理由（結論にいたった理由・そう主張する理由）

Example：具体例（理由に説得力を持たせるための事例・データ・状況）

Point：要点（結論・主張）

講座やセッションで“使える” “教える” 技術



まずは準備！要点をしっかりと整理、流れの確認

1. 言いたいこと（結論）と根拠（具体例、理由）
2. 主観と客観の区別。事実と感想の区別。

・・・は、さっき言いましたが



想定問答集を作っておく

本番でうろたえる人は、「ここであの話をして、、、次にアレの説明をして」と、流れしか準備していない傾向にあります。どう説明するか、はじめは台本を作っておくぐらいの気持ちで！

【説得力を増すための要素】

- ・ 具体例
- ・ 比喻
- ・ 対比

← こういうネタがサッと出てこない人は、
あらかじめ仕込んでおきましょう♪

講座やセッションで“使える” “教える” 技術

✓ 相手があることだから、、、いつも、参加者が主役！だから・・・

OK

「流れ」は変わっていい！
相手の興味や質問で、順番が変わるもの。自分で”着地点”さえわかっている
大丈夫！

OK

もし、「流れ」を見失ってしまったら・・・
きっと先方も見失っています（笑） 一緒に整理しましょう。

「いったんここまで整理しましょうか」
「ここまでの流れを確認すると～～～でしたね」
「ここまでのポイントは～と～と～です」

共同作業としてやるのが
ポイント！

講座やセッションで“使える” “教える” 技術

✓ 相手があることだから、、、いつも、参加者が主役！だから・・・

※ 相手の頭に「？」が浮かんでから説明してください！！

浮かぶのを待つ！！

講座やセッションで“使える” “教える” 技術

✔ 相手があることだから、、、いつも、参加者が主役！だから・・・

「質問」と「発問」

講座やセッションで“使える” “教える” 技術

✓ 相手があることだから、、、いつも、参加者が主役！だから・・・

「質問」とは・・・

わからない人がわかっている人に尋ねること

「発問」とは・・・

教育用語。

相手に考えよう、答えようという気持ちを起こすために「意図的に」問いを発すること

講座やセッションで“使える” “教える” 技術

✓ 相手があることだから、、、いつも、参加者が主役！だから・・・



クライアントさんの、まだ言葉になってない部分に気づいて言語化してあげること。

わかりやすく伝えるだけでなく、共感したり、プラスの言葉がけをすること。

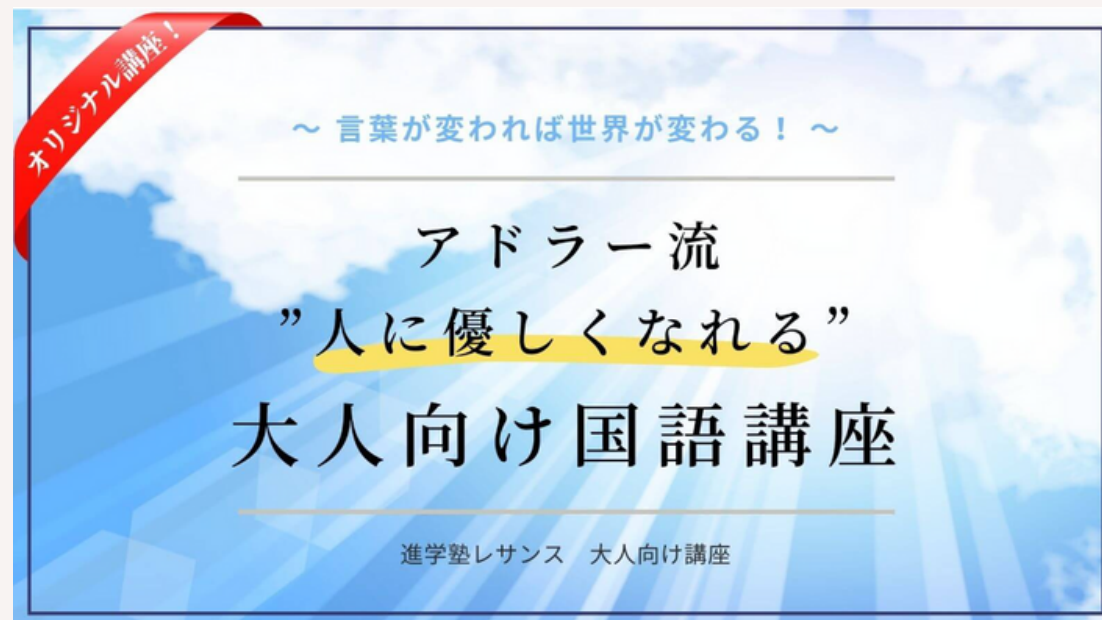
駆け足でしたが、
本日のお話が、少しでも参考になれば幸いです。
ありがとうございました！

クッション言葉もやりたかった！

おまけの話

おまけの話

✓ 【アドラー流】 ”人に優しくなれる” 大人向け国語講座



第6期1/18（水）スタート

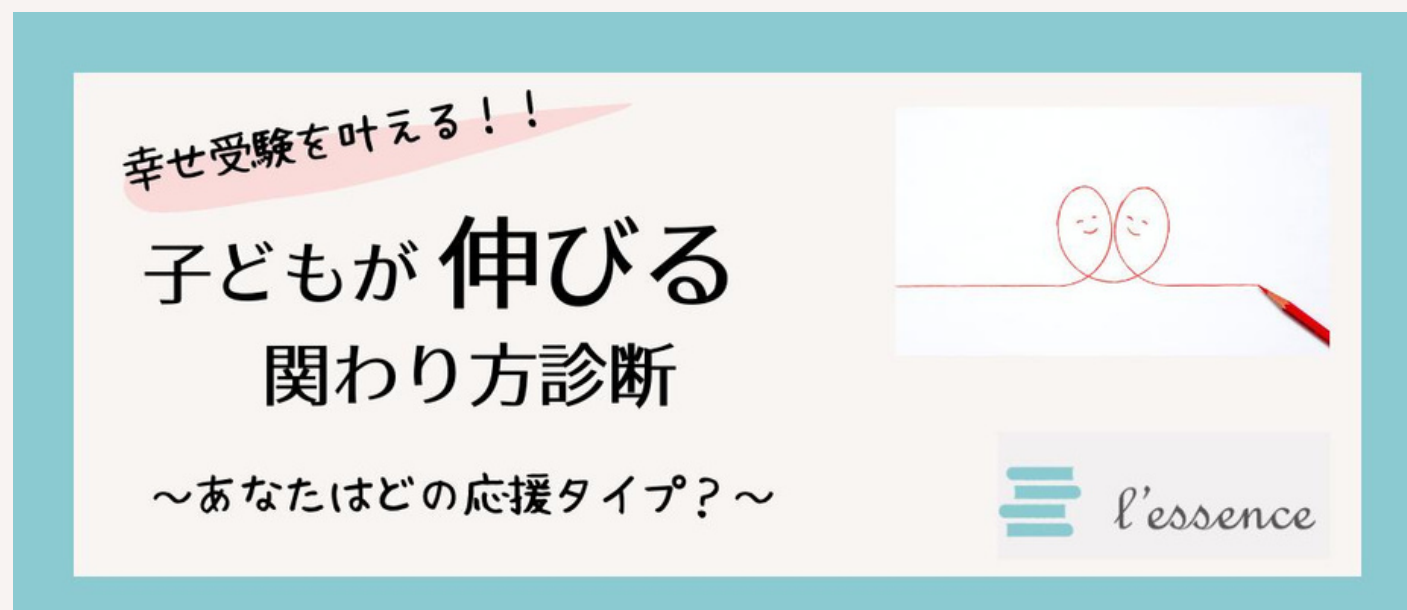
※募集開始は12/12（月）

本日ご参加、録画をご覧のみなさまには
定価¥42,000（税込¥46,200）を

¥40,000（税込¥42,000）とさせていただきます。

☆メルマガを購読していただくとさらにお得です。

✓ 現在制作中 幸せ受験を叶える！子どもが伸びるかわり方診断



。

こちらも12/12に公開予定！現在鋭意制作中！

ご興味のある方はぜひメルマガにご登録ください。



QRickit

今度こそおしまいです。
ありがとうございました。